

Mist 設定マニュアル

- Wired Assurance -

Wired SLE 確認手順(拠点単位)

ジュニパーネットワークス株式会社
2021年8月 Ver 1.0



はじめに

- ❖ 本マニュアルは、『Wired SLEの確認手順 (拠点単位)』について説明します
- ❖ 手順内容は 2021年8月 時点の Mist Cloud にて確認を実施しております
実際の画面と表示が異なる場合は以下のアップデート情報をご確認下さい
<https://www.mist.com/documentation/category/product-updates/>
- ❖ 設定内容やパラメータは導入する環境や構成によって異なります
各種設定内容の詳細は下記リンクよりご確認ください
<https://www.mist.com/documentation/>
- ❖ 他にも多数の Mist 日本語マニュアルを「ソリューション＆テクニカル情報サイト」に掲載しております
<https://www.juniper.net/jp/ja/local/solution-technical-information/mist.html>

Mist Wired Assurance について

Wired Assuranceには2種類(Basic, Advanced)ございます。
本書では「SLEの可視化」について紹介します。

	Basic Wired Assurance	Advanced Wired Assurance
対応機種	○ 他社SWでも可能 ※1	○ Juniper EXスイッチのみ
スイッチ一覧の表示	○ ※1	○
スイッチメトリック ※2	○ ※1	○
トポロジの可視化	○ ※1	○
スイッチ障害時における電波の影響範囲	○ ※1	○
SLEの可視化、不具合原因の可視化	-	○
ポートの可視化	-	○
メモリ・CPU・PoE給電・通信量・イベントの可視化	-	○
GUI設定	-	○
各種運用ツール(Ping, OSアップグレード等)	-	○

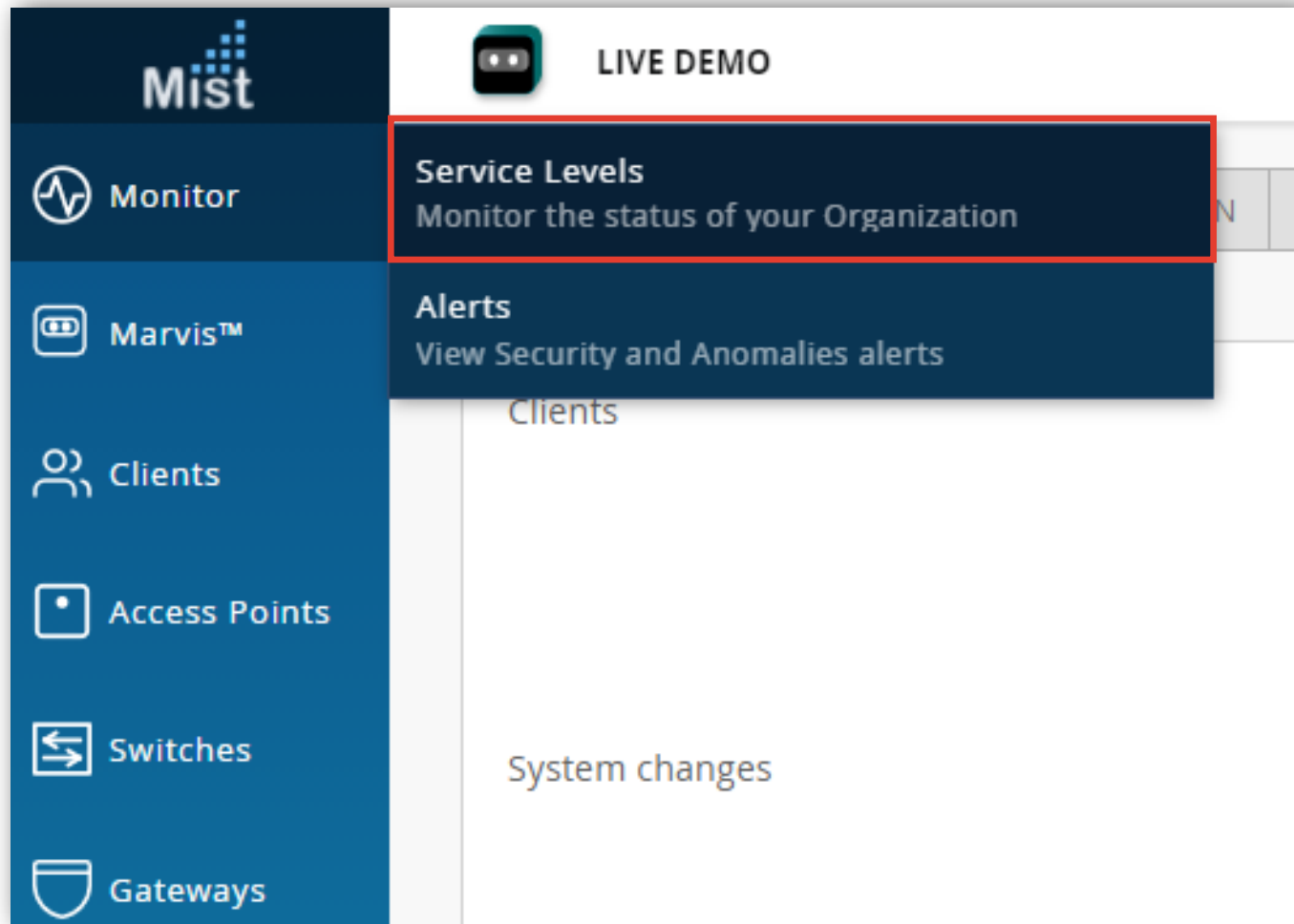
※1 : 他社SWにてLLDPを有効化する必要があります

※2 : メトリックとはスイッチ一覧の上部に表示される5つの要素「Switch-AP Affinity」「PoE Compliance」「VLANs」「Version Compliance」「Switch Uptime」を指しております

■ 運用ケース(例) 有線区間のSLE(Service Level Expectations)を確認したい時

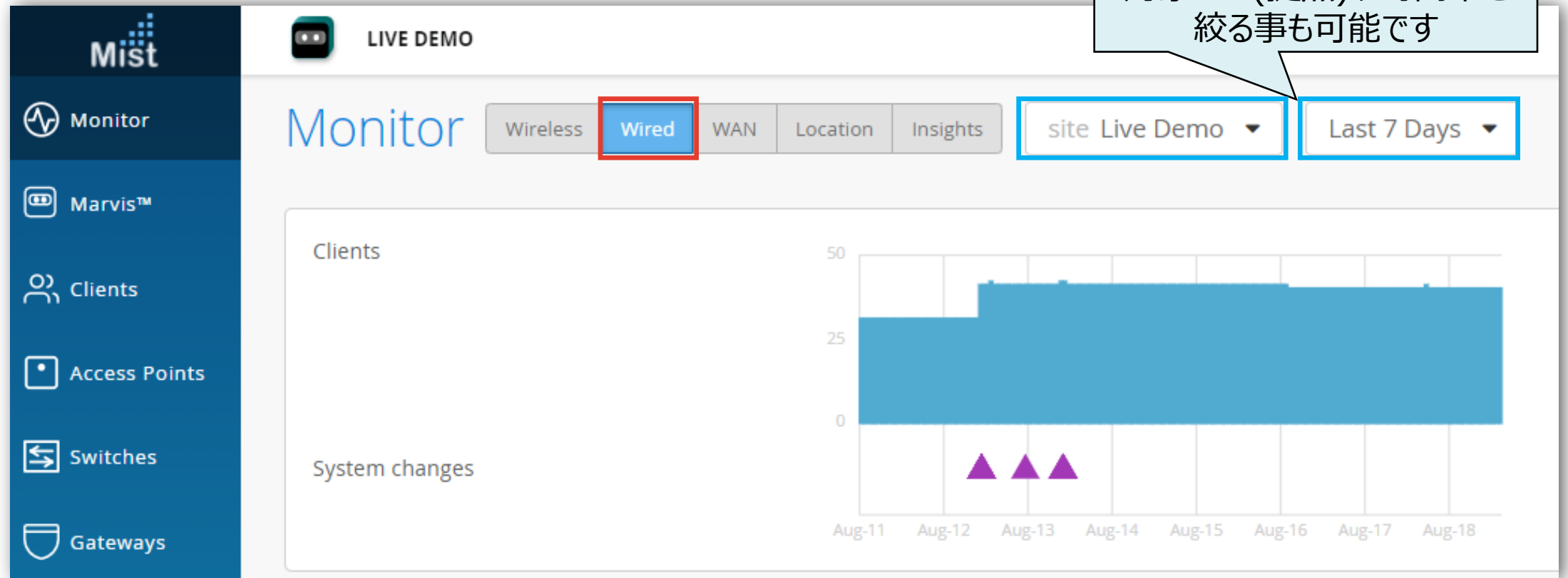
Wired SLE 操作手順

1. [Monitor] から [Service Levels] をクリックします



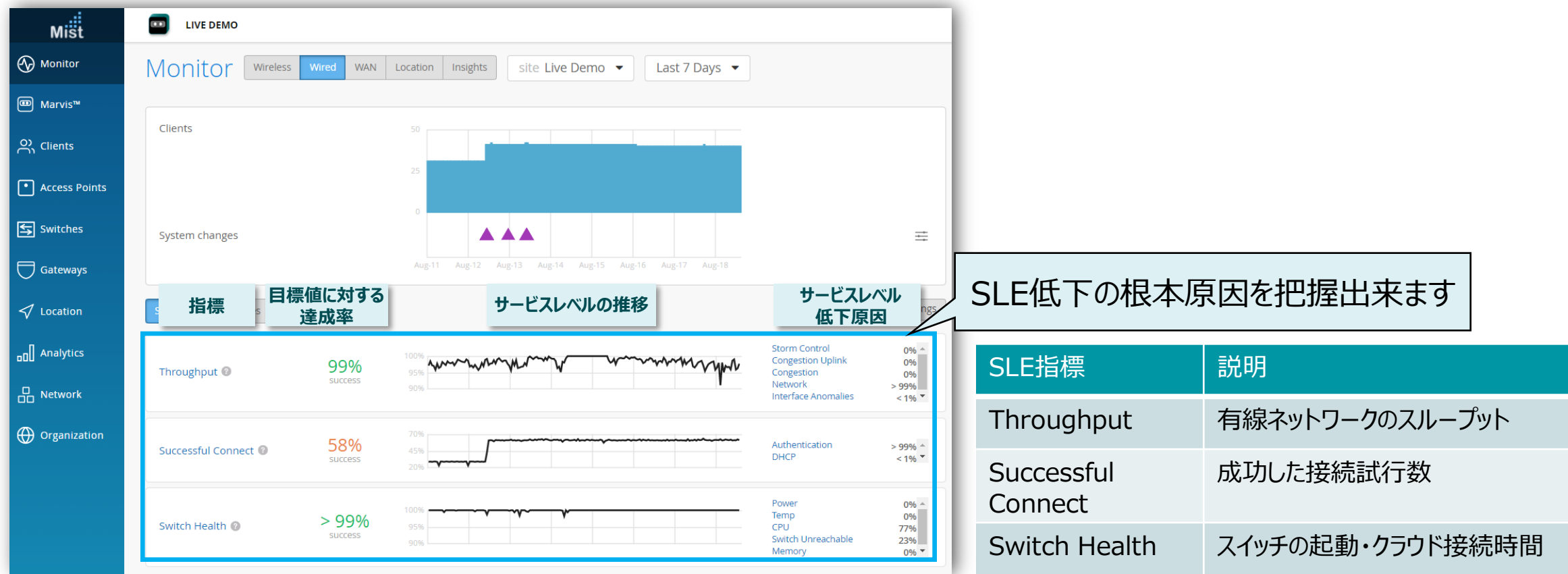
Wired SLE 操作手順

2. [Wired] をクリックします



Wired SLE の達成率、SLEが低い原因を確認

3. SLEの達成率、SLEが低い原因を確認します





Thank you

JUNIPer 
driven by **Mist AI**